

第四回製薬医学セミナーのお知らせ

(主催) 一般財団法人 日本製薬医学会 (JAPhMed)
(協力) 株式会社ライフサイエンスマネジメント

第四回開催のご案内

日本製薬医学会より、定例の製薬医学教育研修講演プログラムをご案内します。

日時: 2010年11月27日(土)12:30 ~ 18:30
場所: ホテルアジア会館 <http://www.asiacenter.or.jp/>
参加費: セミナー受講料 会員:10,000円 非会員:15,000円
*当日入会可 参加費:10,000円 年会費:5,000円(初年度のみの特別価格)
(注: 開催前24時間以内のキャンセルの場合、返金は致しかねます)
申込: セミナー参加の有無を下記事務局までご連絡下さい
連絡先: 一般財団法人 日本製薬医学会 (JAPhMed) 事務局
〒102-8578 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート21F
ランスタッド株式会社 (担当:玉手、山川)
電話: 03-6674-1395、Fax : 03-5275-1878

☞ 製薬医学については、JAPhMed HP をご参照下さい。 <http://japhmed.jp/about/pm.html>

【プログラム(予定)】

時間	12時30分から14時30分
演者	曾根三郎 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部、呼吸器・膠原病内科学分野、腫瘍内科学分野 教授)
演題	本邦における医学研究の COI マネージメントのあり方
概要	産学連携強化が図られると同時に、利益相反(COI)が目されるようになりました。臨床研究に係る医療機関における COI、その成果の発表の場である学会における COI について、日本医学会に設立された利益相反委員会の活動をふまえて講演するとともに、望ましい利益相反状態の管理のあり方、いかにして産学連携による臨床研究を推進するかについて考察します。

時間	14時30分から16時30分
演者	葛西美恵 (エーザイ株式会社)
演題	英国の薬局事情にみる医薬経済
概要	英国では、公的医療制度における医薬品等の使用に関し、費用対効果の側面から評価された NICE ガイダンスが発行されています。今回、英国における NICE の位置づけと、NICE (英国立医療技術評価機構) がエビデンスとして拠り所とする経済性評価についてご説明いたします。

時間	16時30分から18時30分
演者	依田紀彦(独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第二部 部長)
演題	PMDA の安全対策におけるイニシアチブ
概要	医薬品の審査業務・安全業務・救済業務のセイフティ・トライアングルというわが国独特の機構を持つ PMDA の安全部門に的を絞り、どのような医薬品安全行政を行っているのかについて具体的に説明。

JAPhMed

THE JAPANESE ASSOCIATION
OF PHARMACEUTICAL MEDICINE